



支部啓発活動報告



オホーツク支部

事業名	出前授業「北方領土語り部&伝統芸能鑑賞会」		
日時	平成30年9月3日(月)13時10分～15時00分		
場所	北海道清里高等学校(斜里郡清里町羽衣町38番地)		
実施内容等	【語り部】	語り部及び講演者	【署名活動】 有・ <input checked="" type="radio"/> 無
	【講演】	佐藤徳一氏(語り部) 三遊亭金八氏(落語) キリガミスト千陽氏(切り紙)	
	その他		
	<p>第一部 北方領土語り部(語り部・佐藤徳一氏) 元島民が四島で暮らした穏やかな生活、終戦とソ連軍の侵攻について四島の名前、位置関係を共に話した。 ソ連軍が上陸したときの様子、土足で家に上がり込み住民を恐怖に陥れた状況等実際に体験したことや、島民と侵攻して来たソ連兵とその家族との混住した生活にも触れ、互いに親しくなっていた様子や強制送還させられ、函館に上陸した時の安堵感を語った。 学校からは北方領土問題を取り入れた授業を行っているので元島民の体験や思いを聞くことができ今後の授業に生かせるとの話を聞いた。</p> <p>第二部 伝統芸能鑑賞会(三遊亭金八氏・キリガミスト千陽氏) 日本の伝統芸能落語とキリガミを生徒に楽しんでもらう。 落語ワークショップでは日本の古典落語の説明と道具を使わない話芸を体験してもらった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パネルの展示 体育館に四島の島と昔を比べるパネルを展示して休憩時間に見てもらった。 ・アンケートの依頼 今回の事業を通して北方領土についての理解や関心度を計るため生徒にアンケートを依頼した。 		
参加人数	生徒・教師120名、運営者など7名		

語り部をする佐藤徳一さん



2018 09 03



生徒も一緒に落語を体験



2018 09 03

今昔パネルを見学する生徒たち



2018 09 03

キリガミスト千陽さん



2018-09-03